

ウェルフェア

おおわに



No. 179

みんなで築く あんしん おおわに



三世代交流 もちつき会

餅つきはもちろんのこと、ストロー紙とんぼを作って飛ばしたり、ずぐりやけん玉、お手玉なども一緒に楽しみ、子どもたちは大人の名人さばきに見とれたり、手ほどきを受けたりなど、貴重な行事になっていました。

できあがった餅は、雑煮ときなこもちにして、地域の皆さんや子どもたち、中学生ボランティアの生徒さんたちなど参加者全員で、おいしく味わうことができました。

杵と臼を間近で見たり触れたりする機会は大変珍しいため、「よいしょー!」の元気な掛け声や声援にも力が入り、会場が一体感でつつまれ、老人クラブやあすなろ母親クラブの皆さんの見事な手さばきで、次々と餅がつきあがりました。

杵と臼を間近で見たり触れたりする機会は大変珍しいため、「よいしょー!」の元気な掛け声や声援にも力が入り、会場が一体感でつつまれ、老人クラブやあすなろ母親クラブの皆さんの見事な手さばきで、次々と餅がつきあがりました。

「よいしょーよいしょー」
頑張れーよいしょー!

令和7年度 事業計画

基本 理念

みんなで築く あ ん し ん おおわに
～「地域が支え合う町づくり」を目指して～

1. 法人経営の組織基盤の強化

- ①会員の加入促進
- ②理事会・評議員会及び各委員会・部会の設置開催
- ③監査の実施（監事監査2回、財政援助団体に係る町監査委員監査、社会福祉法人指導監査）
- ④職員の資質向上、能力開発のための人事評価制度の効果的運用と職員研修等への積極的参加の促進



2. 地域共生社会に向けての取組

- ①地域支え合い体制の構築
住民や関係団体との連携協働による、ほのぼのコミュニティ21推進事業、生活支援体制整備事業、福祉懇談会、みんなの食堂の実施
- ②福祉教育・ボランティア活動の推進
ボランティアセンターの運営、ボランティア推進校の指定、ボランティアスクール、除雪ボランティアの他、指定管理事業と連携したボランティア活動の実施
- ③生活困窮者等の自立支援
たすけあい貸付金及び援助品支給、青森しあわせネットワークによる世帯の自立支援、生活福祉資金貸付、関係機関との連携した支援の実施
- ④総合相談・援助体制の確立
心配ごと相談所（毎月）、津軽広域法律相談（年2回）、随時窓口相談のほか、中南地域総合相談窓口の活用と相談員等研修会の参加及び開催
- ⑤在宅生活におけるサポート体制とその他高齢者支援
介護用品支給、福祉機器の貸出、福祉安心電話の設置見守り、日常生活自立支援（金銭管理等）

3. 指定管理制度・受託事業の堅実な運営

老人福祉センター・中央児童館の管理運営、放課後児童クラブの実施による子育て支援の他、戦没者追悼式、長寿福祉祭等受託事業の堅実な実施

4. 福祉情報の提供と啓発

ウェルフェアの発行（年4回）、ホームページの有効活用、社会福祉大会の開催

5. 高齢者の生きがい・交流機会の創出

老人クラブの会員増強及び事業の活性化、ふれあいサロンの開催、入浴福祉バス運行と高齢者生きがい事業の実施

6. 共同募金配分金を活用した地域福祉の推進

一人暮らし高齢者おせち配布、ひとり親子育て応援事業の実施、花苗配布や地域の集いの場への助成などによる交流の場づくり

7. 福祉関係団体への援助指導、協働事業の推進

共同募金会、老人クラブ、母子寡婦福祉会、身体障害福祉会、遺族会等への援助及び協働事業の推進

8. シルバー人材センターの運営

高齢者の社会参加と生きがいを目的とし、就業機会の提供及び活力ある地域社会づくりのための事業実施

令和7年度 収支予算額

【収入の部】

(単位：千円)

収入勘定科目	金額
会費収入	2,175
寄付金収入	60
経常経費補助金収入	34,951
受託金収入	53,669
貸付事業収入	100
受託事業収入	17,450
労働者派遣事業等受託収入	90
共同募金配分金収入	1,168
受取利息配当金収入	36
その他の収入	230
施設設備等収入	0
その他の活動収入	0
前年度繰越額	2,281
※前年度繰越額は確定していないため、予算の収支差額分を仮計上しております。決算額確定後補正となります。	
合 計	112,210

【支出の部】

(単位：千円)

支出事業	金額
法人運営事業	28,563
企画広報事業	463
老人福祉事業	443
福祉団体助成金事業	1,740
共同募金配分金事業	1,168
ほのぼの交流事業	345
安心電話事業	311
たすけあい貸付事業	1,130
戦没者追悼式事業	321
長寿福祉祭事業	1,569
地域支援	311
生活支援体制整備事業	5,088
老人福祉センター事業	16,660
放課後児童事業	14,512
児童館事業	16,600
シルバー人材センター事業	21,949
その他事業（6事業）	1,037
合 計	112,210

※令和7年度当初予算の詳細については、当会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

大鰐町心配ごと相談所

◆対応 心配ごと相談員

◆場所 大鰐町総合福祉センター

◆時間 9:00～12:00

予約制となっておりますので、事前にご予約をお願いします。

◆開設予定日

月 日	月 日
4月3日(木)	10月2日(木)
5月1日(木)	11月6日(木)
6月5日(木)	12月4日(木)
7月3日(木)	1月8日(木)
8月7日(木)	2月5日(木)
9月4日(木)	3月5日(木)

広域法律相談所

◆対応 小田切達弁護士

◆時間 10:00～12:30

月 日	担当社協	開催場所	月 日	担当社協	開催場所
4月18日(金)	平川市社協	尾上地域福祉センター	10月17日(金)	板柳町社協	板柳町公民館
5月16日(金)	大鰐町社協	総合福祉センター	11月21日(金)	大鰐町社協	総合福祉センター
6月20日(金)	藤崎町社協	常盤老人福祉センター	12月19日(金)	田舎館村社協	社協デイサービスセンター
7月18日(金)	西目屋村社協	西目屋村社会福祉協議会	1月16日(金)	板柳町社協	板柳町公民館
8月22日(金)	平川市社協	碓ヶ関地域福祉センター	2月20日(金)	平川市社協	平川市役所第2庁舎
9月19日(金)	藤崎町社協	藤崎老人福祉センター	※予約制となっております。(5件まで)		

赤い羽根共同募金実績報告

みなさまのあたたかいご支援、

ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金運動は毎年10月1日より開始し、町民の皆様や職域の方々よりたくさんの方の募金をいただいております。

令和6年度は10月7日に、大鰐町赤十字奉仕団の皆様のご協力により、comeで街頭募金を行い、comeを訪れた方や道行く方々からたくさんの方の募金をいただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。

街頭募金の他にも、町内の皆様による戸別募金、大鰐小学校・大鰐中学校による学校募金、大鰐町で働く方々による職域募金など、大鰐町のために多くの募金が寄せられております。

また、令和6年度も500円以上募金をしていただき、希望された方に、大鰐町限定ピンバッジを進呈しております。ピンバッジ募金は令和6年度が5回目となりますが、これまでの分をコレクションされている町民の方もいらっしゃいました。

皆様の善意で集まった募金は、大鰐町の地域活性化のための福祉活動費用として活用されるほか、災害ボランティアに役立てるなど「自分の町を良くするしくみ」に役立てられます。募金箱は社協窓口にも今後設置しておりますので、ご協力よろしくお願いします。



大鰐小学校募金活動の様子

内 訳	募金額 (円)
戸別募金	1,198,404
街頭募金	25,494
学校募金	11,852
職域募金	77,444
その他	197,529
合 計	1,510,723

(令和7年2月末現在)

青森県共同募金会・大鰐町共同募金委員会より

お知らせ

～助成金を希望する団体を公募しています～

①広域助成

対象：福祉関係団体、ボランティア団体等
まちづくり、地域活性化、福祉課題の解決等を目的とした事業へ1団体・法人につき総事業費の75%相当額（上限500,000円）

②地域助成

対象：活動期間が1年以上の町内会・自治会
住民のたすけあい活動の普及、住民参加の福祉活動の活性化を図る事業へ1町内会・自治会につき総事業費の75%相当額（上限300,000円）
※令和8年度に行われる事業が対象となります。

○受付期間 令和7年4月7日～5月12日



〈お問合せ〉
大鰐町共同募金委員会
TEL 0172-47-5151

ひとり親家庭

学習応援図書カード配付

入学おめでとうございます

大鰐町社協では、共同募金配分金事業の一環として、4月に新しく小学校、中学校に入学するひとり親家庭のお子さんへ、お祝いの図書カードを配付しています。書籍だけでなく、文具など学習に必要なものの準備に役立てていただければと思います。

配付された保護者からは、新生活ではいろいろと物入りのうえ、物価高騰でなにかと大変なので助かるという声をいただいております。楽しい学校生活を送ってください。



この事業は、大鰐町の皆様の善意でいただいた赤い羽根共同募金を活用しています

・地域支え合い活動研修会・

「今のつながりがこれからの人生を豊かにする」をテーマに

3月11日（火）、全国コミュニティライフサポートセンター地域支え合い推進プロジェクト参事、橋本泰典氏を講師に迎え、研修会を開催しました。大鰐町ほのぼのコミュニティ21推進事業の一環として毎年行っているもので、ほのぼの交流協力員をはじめ民生委員児童委員の方々に参加していただいております。令和6年度は、各地区区長、老人クラブ会長にも参加案内をし、41名が出席されました。

講義では、昨年の研修会で発表していただいた三団体の活動の現状や、新たな見守り事例について報告しました。高齢者が「得意」なことを生かして活動を持続したり、つながりや孤立を予防するために互いに関わりを持ち続けることの大切さを他市町村の取組みを例に学びました。その後のフリートークでも、自然と見守りになっていったこと、普段から気になっていたことなどを互いに意見交換しました。

参加者からは、「ちよつとした心遣いで人と人のつながりができていくこと」と、「何気ないあいさつがその人にとっては大切な関わりで、社会とのつながりになっていることに気づいた」、との声がありました。



わがまち、お宝



今回ご紹介するのは、宿川原地区で開催されている「健幸サークル（代表・山中博文さん）」の皆さんです。会員は現在11名で、70歳代前半から80歳代前半の方が主に参加しています。毎週金曜日午後1時30分から3時まで、月に4回宿川原生活改善センターで体操教室を開いています。講師の高橋先生は弘前市在住の方で、言葉かけが面白おかしく、会場内はいつも笑いにあふれています。

社協職員が訪問した日は8名が集まり、ゴムボール数個を一齐に使い、互いに蹴り合うことで全身を使う運動を行い、適度な疲労感を味わうことができました。毎回最後は、クールダウンのための緩いストレッチ体操で締めくくっています。時には、大きめの手製お手玉を使用して、手指の筋力アップの動作や脳トレの要素を取り入れた両手の体操もしているとのこと。また、指先を使った折紙工作なども実施しています。このように体力だけではなく、頭から指の先まで全身の健康維持を考えたメニューを取り入れていることも参加者から好評を得ています。

今後、リフレッシュも兼ね、勉強会への参加や社会見学など町外への外出も検討しているそうです。町内住民どなたでも参加できます。体験、見学だけでも大歓迎です。是非皆さんも一緒に宿川原で健幸になりませんか？



毎月
開催!!

みんなの食堂 おおわに

こどもも大人も みんなで集えばもっとおいしい!
みんなが元気になれる居場所づくり

昨年度より始まった新事業「みんなの食堂おおわに」は、だれでも気軽に参加できます。
下記のとおり実施しておりますので皆様のご参加をお待ちしています。

場 所：大鰐町総合福祉センター
定 員：町民 50 名程（先着順）
参加費：1食 100 円（当日持参）
※アレルギー対応はできません。

大鰐町社会福祉協議会
電話 47-5151



開催日	主なメニュー予定
4月25日(金) 夜	春の恵方巻、あさりスープ
5月23日(金) 夜	鮭おにぎり、味噌汁
6月21日(土) 昼	ピザトースト、きのこスープ
7月25日(金) 夜	中華丼、スープ、ゼリー
8月22日(金) 夜	冷やしそうめん、梅サラダ
9月27日(土) 昼	ポークカレー、駄菓子
10月24日(金) 昼	自分で作る棒パン、クリームシチュー
11月22日(土) 昼	カレー、ゆで卵のポテトサラダ
12月19日(金) 昼	れんこんハンバーグ、ヨーグルト
1月17日(土) 昼	彩り寿司、からあげ、果物
2月21日(土) 昼	豚汁、わかめごはん
3月28日(土) 昼	焼き魚、ごはん、和え物

調理ボランティア募集中!

昨年度ご協力いただいた 福祉団体

- ・あすなろ母親クラブ
- ・ウィメンズ大鰐
- ・大鰐町連合婦人会
- ・大鰐町読書推進会
- ・大鰐町食生活改善推進委員会
- ・大鰐町赤十字奉仕団
- ・大鰐町母子寡婦福祉会



ご協力誠にありがとうございました

野菜等の寄付をくださった町民の皆様にも
重ねて御礼申し上げます。

■ボランティア活動の内容

月 日	行事名	参加団体	人数
10月19日(土)	みんなの食堂	あすなる母親クラブ	8名
11月16日(土)		大鰐町連合婦人会	8名
12月21日(土)		大鰐町食生活改善推進委員会	7名
12月24日(火)	児童館食堂	大鰐町食生活改善推進委員会	5名
12月26日(木)		大鰐町連合婦人会	6名
1月 9日(木)		大鰐町赤十字奉仕団	6名
1月14日(火)		大鰐町読書推進会	5名
1月18日(土)	みんなの食堂	大鰐町読書推進会	6名
2月 1日(土)	除雪ボランティア	中学生ボランティア	8名
2月 8日(土)			9名
2月14日(金)		地区住民等	5名
2月15日(土)	みんなの食堂	大鰐町赤十字奉仕団	5名
2月20日(木)	除雪ボランティア	シルバー人材センター	1名
2月22日(土)		中学生ボランティア	11名
2月25日(火)		シルバー人材センター	1名
3月 7日(金)		地区住民等	5名
3月15日(土)	みんなの食堂	大鰐町母子寡婦福祉会	6名
計			102名



VOLUNTEER CENTER

ボラセン つうしん

ボランティアセンターでは、10月以降のべ102名の方がボランティア活動を行いました。
 今年は記録的な大雪で除雪ボランティアが活躍しました。中学生ボランティアが除雪に取り組む真剣な姿勢に対し、依頼者や地区の民生委員児童委員、または付近住民等から、お褒めの声と感謝の声をいただきました。

★ ボランティア活動報告 ★

大鰐町社協に ボランティアの 登録をしませんか？

登録無料

令和7年度のボランティアを募集します!!

大鰐町社協では、地域のさまざまな課題に取り組んでいるボランティア団体や個人の皆さんを応援するためにボランティアの登録を受け付けております。ぜひ、ご登録ください。(※年度毎に登録が必要です。)

登録すると何かメリットがあるの？

- ・無料でボランティア保険に加入できます。
- ・大鰐町社協がボランティアを紹介したり、活動先（ニーズ）につなぎます。

詳しくはコチラ ⇒ 大鰐町社会福祉協議会 TEL : 47-5151 FAX : 47-5153

❀ 善意の寄付 ❀

- ◆寄付金 10,000 円 【匿名希望】
- ◆紙パンツ 3 袋 【匿名希望】
- ◆お菓子 段ボール 5 箱、13 袋 【マルハン弘前店他】
- ◆手作り雑巾 30 枚 【大鰐町日赤奉仕団】
- ◆トイレットペーパー（12ロール入）240包 【大鰐クリーン協同組合】

福祉の目的で
活用しています。
ありがとうございます。
ございます。



❀ 福祉サービス 相談窓口 ❀

～ご意見、ご要望を受け付けております～

老人福祉センターや児童館等福祉サービス向上のため、下記の体制で解決いたします。

サービス利用者



相談受付担当者：担当職員（中嶋・小笠原）



相談解決責任者：事務局長心得（藤田裕介）



第三者委員：神 敬・菊池つる・芳賀雅子

相談解決の結果（改善事項）は、口頭もしくは文書で解決責任者または第三者委員よりご報告します。

老人クラブ 会員募集中

いつまでも若々しく元気で楽しく過ごすための活動をしています。楽しさいっぱい朗人（ろうじん）クラブ！仲間づくりはここから！大鰐町にお住まいの概ね60歳以上の方ならどなたでも大歓迎！芸能発表会・ペタンク大会・トランプ大会など楽しい行事がたくさん！

※問い合わせはこちらまで
大鰐町老人クラブ連合会事務局
TEL 47-5151 8:30～17:00



各地域の老人クラブはこちら↓

単位老人クラブ名	会長名
上相生老人クラブ	江刺家 操
下相生老人クラブ	菊池 つる
宿川原（鶴ヶ花）老人クラブ	山田 司
三ツ目内ほほえみの会	貴田 金弘
居土百歳会	秋元 健治
高野新田老人クラブ	渡辺久一郎
蔵館長生会	小笠原裕子
唐牛寿楽会	藤田 久雄
駒ノ台長福会	成田 孝昭
八幡館老人クラブ	三浦ミチヤ
九十九森白寿会	菅原 明

編集後記

「ふれあいサロン」と同時開催の「みんなの食堂」に毎月老人クラブ会員を誘い、連れ立って参加している。

午前中は毎回多彩な催しに勤しみ、昼は地域ボランティア手作りの料理に舌鼓を打つ。多くの笑顔あふれる会場での食事は、常日頃一人寂しく味わう昼食を思えば、ことのほか美味しく感じられた。

「ナンボメバー！」実に至福のひとつときである。

老人は、冬期間に引きこもりがちになり、それを考えたとき、本当に時機に合うありがたい企画で社協の皆様に感謝申し上げます。

その労に応ずるためにも、老骨に鞭打って、これからも社協の活動に協力し、また、共生社会を目指してもう「ワンチカケツバル」かなあ。

投稿歓迎

「ウェルフェアおおわに」へのご要望や掲載記事の内容につきましては左記までご連絡ください。

【編集発行】

社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会
住所 青森県南津軽郡大鰐町
大字蔵館字川原田37-6

（総合福祉センター内）

電話 0172-475151

FAX 0172-475153

そのほか社協に関する情報はホームページに掲載しています



この広報紙は、皆様からの「社協会費」と「共同募金配分金（赤い羽根募金）」の一部により発行しています。